



歩行者最優先の“笑顔と賑わい”を育むシンボルストリートへ

福島駅前通りリニューアルに向けて

2017年11月号

福島駅前通りリニューアル推進会議

福島駅前通りに街路灯が設置されます！

福島駅前通りは“福島の玄関口に相応しい通り”の実現に向け、歩道及び車道の整備工事、老朽化したアーケードの撤去工事を進めておりますが、このたび一部の区域に街路灯が設置されました。

今回は、これから全域に設置される街路灯とこれからの歩道及び車道の整備状況、また景観まちづくり協定に沿った景観形成についてお知らせします。



〈リニューアル整備が進む駅前通り〉

現在の状況とこれからの予定 (詳しくはチラシ中面をご覧ください)



〈歩道が拡幅され、インターロッキングブロックで舗装されました〉

歩道及び車道の整備工事

歩道は一部の区間が5mから6.5mに拡幅され、インターロッキングブロックで舗装されました。

車道は、まずA×C前～セブンイレブン前の工事を行う予定で、“型押しアスファルト舗装（ストリートプリント）”で舗装します。

今後は、未着手区域の歩道・車道の整備工事を、平成30年3月完了を目指して進めていきます。

アーケード撤去工事

アーケードが全て撤去され、空の見える明るく開放感のある通りになりました。

これから街路灯が設置され、レトロモダンな醸し出す景観形成が進められます。



〈撤去前〉



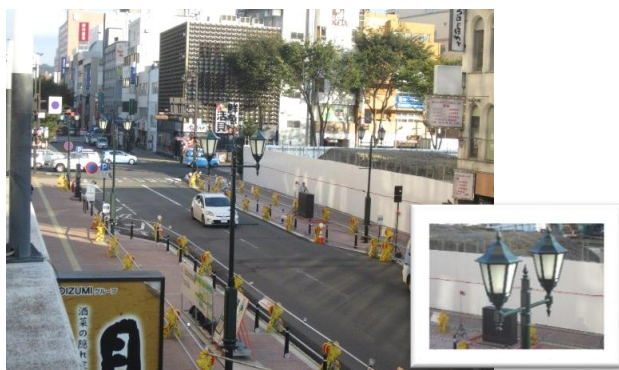
〈撤去後〉

街路灯設置工事

一部の区域で街路灯設置工事を行いました。

今後は、歩道・車道の未着手区域の整備工事の状況を見ながら全域の設置工事を進めていきます。

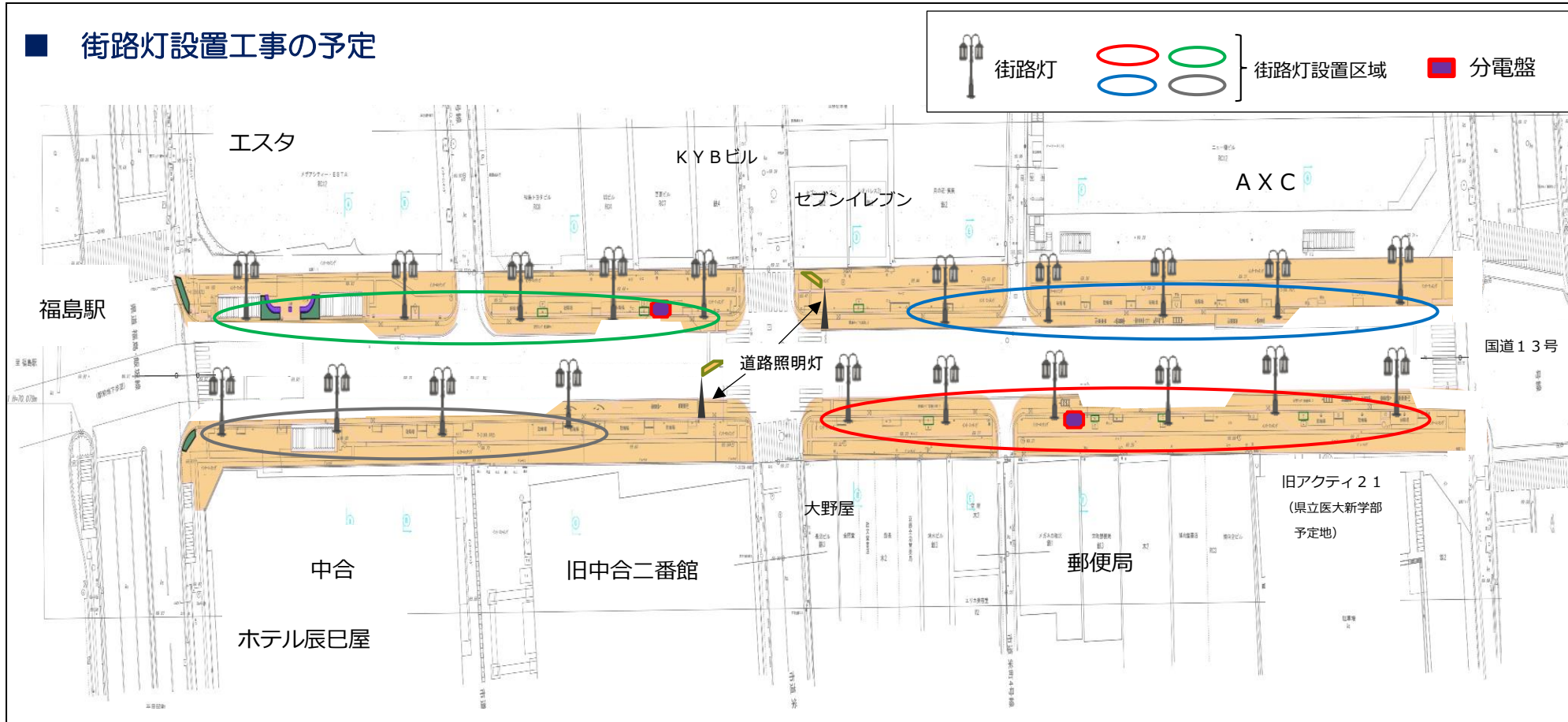
（街路灯の点灯については、電力供給の整備ができたところから部分的に点灯する予定です）



〈レトロモダンな街路灯が設置されました〉

福島駅前通りリニューアル整備事業 今後の予定

■ 街路灯設置工事の予定



区域ごとの予定

順	街路灯	区域	設置時期
①		旧アクティ21前 ～大野屋前	H29.10 中旬
②		AXC前 ～セブンイレブン前	H29.10 中旬
③		KYBビル前 ～エスタ前	H29.11～H30.3 (歩道工事終了後 順次設置)
④		旧中合二番館前 ～中合前	

※街路灯点灯は、電力供給の整備ができたところから部分的に行う予定です。

レトロモダンな街路灯

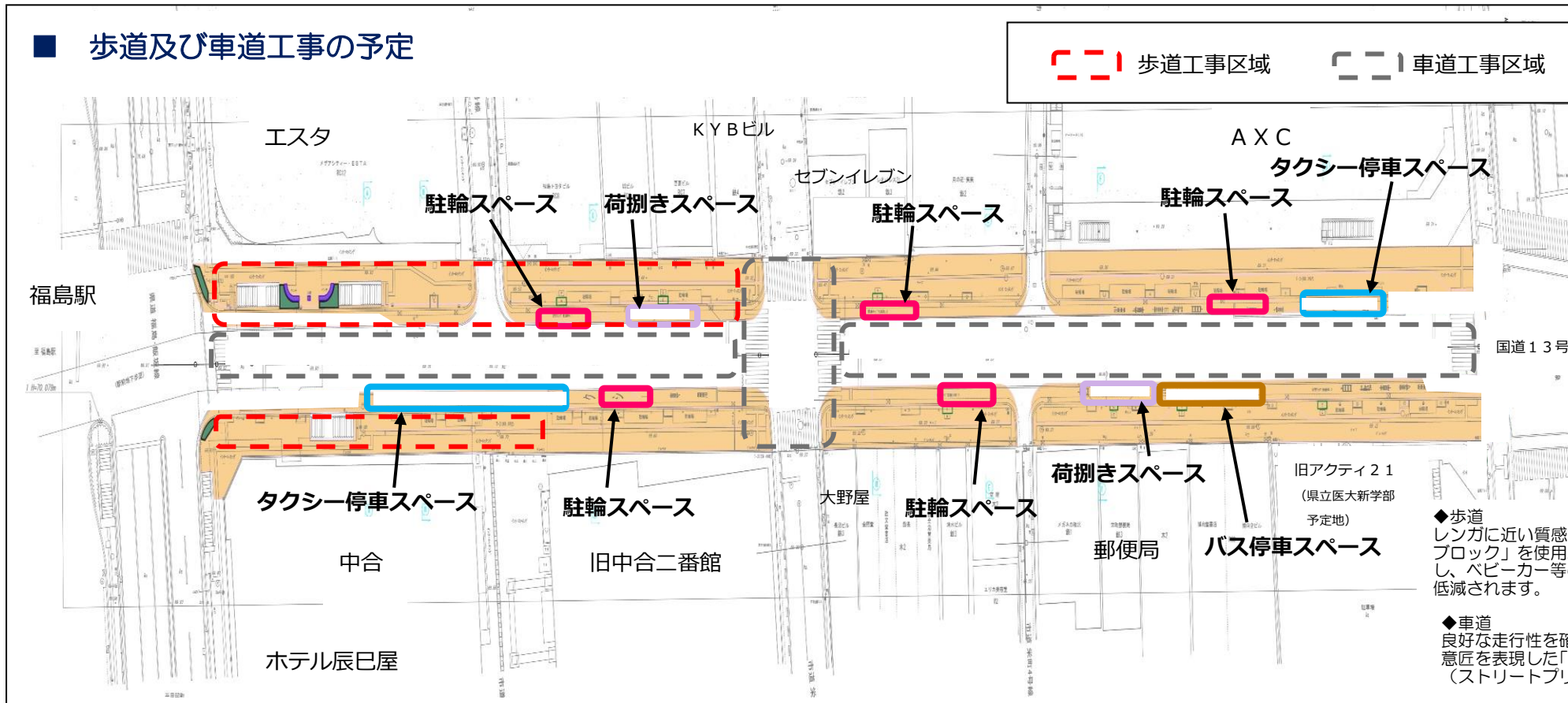
2灯式で、レトロモダンな雰囲気を持った、温かみのあるオレンジ色の照明が設置されます。

- ◆形状
 - ・2灯式 (オレンジ色 LED 照明)
 - ・高さ: 約 5.6m
 - ・色: ダークグリーン
- ◆設置箇所と基数
 - ・北側: AXCビル前～エスタ前 10基
 - ・南側: 旧アクティ21前～中合前 10基
 - 合計 20基



〈設置する街路灯〉

■ 歩道及び車道工事の予定



区域ごとの予定

順	歩道・車道	区域	工期
①	歩道	KYBビル前～エスタ前	H29.8～11
②	歩道	中合前	H29.11
③	車道	AXC・旧アクティ21前 ～セブンイレブン・大野屋前	H29.11～H30.1
④	車道	セブンイレブン交差点前	H29.11～H30.1
⑤	車道	KYBビル前～エスタ・中合前	H29.11～H30.1
⑥	車道全域のストリートプリントを実施		H30.2～3

歩道と車道の形状

◆歩道
レンガに近い質感の「インターロッキングブロック」を使用。段差をできるだけ無くし、ベビーカー等の利用でも振動が大幅に低減されます。

◆車道
良好な走行性を確保しながら、レンガ調の意匠を表現した「型押しアスファルト舗装(ストリートプリント)」で施工します。



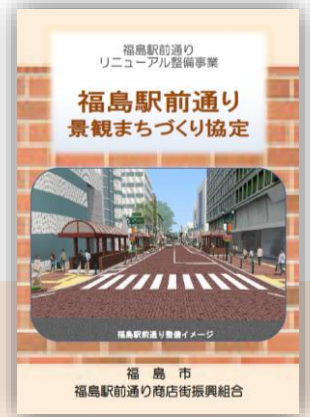
〈歩道・車道の完成後イメージ〉

「魅力ある街なみづくり」に向けて

福島駅前通り商店街振興組合では、魅力ある街なみづくりのため「福島駅前通り景観まちづくり協定」を締結しました。

景観まちづくり協定は、福島駅前通りの全体イメージである「レトロモダンを基調とした街なみの形成」を目指すため、必要な建物の整備や雰囲気づくり等に関する考え方などを定めたもので、現在沿道の皆様と修景整備事業に取り組んでいます。

福島の玄関口に相応しい駅前通りの実現に向けた景観形成を進めながら、更なる賑わいの創出を図ってまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



福島駅前通り景観まちづくり協定とは

- 地域のみなさんが協力して魅力ある駅前通りの街なみをつくります
- 建物の外壁や屋根などの素材や色調などをそろえて統一感ある街なみをつくります
- 敷地の緑化などをおこないうるおいある街なみをつくります

全体イメージ『レトロモダンを基調とした街なみの形成』

レトロモダンとは古くて懐かしさの中に洗練された意匠が感じられる様を意味します

景観まちづくり協定の建築物等の整備に関する事項

(建築物等の整備に関する事項)

第6条 全体イメージ「レトロモダンを基調とした街なみ」を遵守することとし、外壁、屋根、外構等については、茶色、クリーム、ベージュ、灰色などの落ち着いた色彩や、レンガ、石、漆喰等の自然素材等を使用したり、ファサード整備においてはレンガ基調のアクセントモチーフ等を用いて「レトロモダン」な雰囲気を醸し出すなど、景観に配慮し街なみの調和が図られるよう努める。

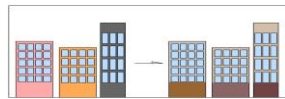
- また、オーニングテント等の使用や、効果的なショーウィンドーを用いて店舗を魅せ、賑わいの演出に努める。
- 看板、広告物は、落ち着いた色調の素材を多用し、また必要最小限の数、大きさとし、街なみと調和するように努める。また看板のシースルーにより建物のラインを見せるなど立体的でモダンなデザインに努める。
なお、道路使用許可を受けていない看板、広告物の歩道上への設置は行わない。
- 店舗やオープンスペース等に休憩施設を設け、住民および観光客のふれあいの場として開放するように努める。



- ・近景(地上1階部分：約3.5m程度) 人と密接に関係する空間であり「街の賑わい」や「おもてなし」を表現します

1-外壁

クリーム・ベージュ・灰色・茶系など落ち着いた色彩とし、**道路に面した部分にアクセントとしてレンガを使用**するなど、周囲の景観や街なみとの調和に努めましょう



2-附帯構造物等

オーニングテント等を設け、賑わい空間を演出するように努めましょう



3-壁面位置の調和

建築物は、壁面の位置を周辺の建物と揃え、かつ、オープンスペースにはプランターや休憩施設を設け、**ふれあいやおもてなしの場**として開放するように努めましょう



4-店舗ファサード(正面外観)

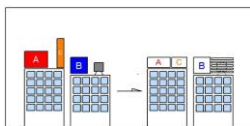
レンガをアクセントに用いつつ、ガラス張りとし、内部の賑わいが見えるなど、**ウィンドウショッピングが楽しめる**ように努めましょう



・看板、サイン

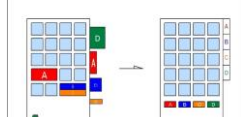
1-大きさ・数量の最小化

看板は、大きさ、数ともに必要最小限とすることに努めましょう



2-設置位置の統一

看板の設置場所・位置・高さ等については統一を図り、煩雑化を防ぐように努めましょう



3-意匠・形態の統一

建物に平行な切り文字タイプの看板や壁面から持ち出す**レリーフ型看板**の導入に努め、分かりやすい表現にするよう配慮しましょう



4-色彩

周囲の街なみとの調和に配慮し、際立って華やかな色彩や、ネオンサイン等の発光する広告物は、**使用を控え風致の維持**に努めましょう



魅力ある商店街、魅せる店舗を目指し、一緒に景観まちづくりをしましょう！

この事業への皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

福島駅前通りリニューアル推進会議
委員長 芦田 一

歩行者最優先の“笑顔と賑わい”を育むシンボリックストリートへ

福島駅前通りリニューアル推進会議

お問合せ

福島商工会議所 総合企画課

〒960-8053 福島市三河南町 1-20

TEL024-536-5511 FAX024-525-3566